

# 環境水文学分野

2020年2月6日(木) 9:00 ~ 15:50

場所: AC205

卒業論文発表 発表時間: 発表 12 分, 質疑応答 3 分(計 15 分)  
鐘: 1 鈴(10 分), 2 鈴(12 分), 3 鈴(15 分)

修士論文発表 発表時間: 発表 20 分, 質疑応答 5 分(計 25 分)  
鐘: 1 鈴(15 分), 2 鈴(20 分), 3 鈴(25 分)

## プログラム

9:00~9:05	開会	李 盛源 准教授
9:05~9:10	あいさつ	河野 忠 教授
9:10~9:25	利根川中流域における落堀の分布と変遷	野本 孝(B4)
9:25~9:40	和田吉野川支流の水質形成における合併浄化槽の影響	池澤 誠(B4)
9:40~9:55	武蔵野台地北部における浅層地下水の水質 ーその現状と過去 30 年間の変化ー	田花 和哉(B4)
9:55~10:10	荒川中流域河岸段丘における湧水の湧出プロセスの解明	野嶋 弥琴(B4)
10:10~10:25	沖縄本島南部における浅層地下水の水質とその形成プロセスについて	下地 楓(B4)
10:25~10:40	休憩	
10:40~10:55	離島で生活水を得るために用いられた「シデ様雨水集水法」の有効性	小林 凌輔(B4)
10:55~11:10	「赤城山の山頂に出現する一時的な湖沼「血の池」における ヤマヒゲナガケンミジンコ( <i>Acanthodiptomus pacificus</i> )の生態について	平野 有里(B4)
11:10~11:25	綾瀬川の流下に伴う水質の変化について	佐藤 巧真(B4)
11:25~11:40	茨城県久慈川の過去と現在の水質の違いとその原因	川和 弘明(B4)

11:40～11:55	安房丘陵南部の巴川の流下に伴う塩化物イオン濃度と負荷量の変化	馬淵 遼太郎 (B4)
11:55～12:10	国内の染織の特徴と自然環境との関係	新井 幸奈 (B4)
12:10～13:10	休憩	
13:10～13:25	元荒川に生息するムサシトミヨに悪影響を及ぼす汚濁した支流の水質について	海阪 弘祐 (B4)
13:25～13:40	千葉県松戸市における地下水汚染の実態とその原因	佐藤 唯人 (B4)
13:40～13:55	潜水橋の構造からみる河川の水文地形学的特徴	渡辺 大輝 (B4)
13:55～14:10	大間々扇状地における湧水の湧出プロセス	岩崎 博道 (B4)
14:10～14:25	長野県大鹿村における河川水の水質と地質の関係について	森 美由希 (B4)
14:25～14:40	都市の浅層地下水の水質形成プロセスについて ー東京都品川区を例にー	伊東 優希 (B4)
14:40～14:55	休憩	
14:55～15:20	水田地域を流域とする河川水中の重金属類の挙動と負荷源に関する研究	木村 真夏 (M2)
15:20～15:45	埼玉県神川町渡瀬および周辺地域における浅層地下水の水質とその形成プロセス	長谷川 武俊 (M2)
15:45～15:50	講評	安原 正也 教授
15:50	閉会	岸 和央 助教